

2018. 11. 15

河北新報

映されてい
に追加説明
実を反映さ
た。

1原発3号機で、燃料取扱機(FHM)が模擬燃料を移動中に緊急停止した11日のトラブルについて、関

周辺機器はFHMと遠隔操作室をつなぐ通信ケーブルの付属装置。電源が落ちたことで、FHMが異常を

い」と助言

演後、各社の取り組みや課題を話し合った。「思った以上に他社は実践している刺激になった」「社員間、部署間でCSRへの考え方に温度差がある」などの意

見や感想が出た。市社会福祉協議会が地域福祉の担い手としてCSRに注目し、橋渡し役を担う第一歩としてセミナーを主催した。

Mに影響することに気付かなかったという。付属装置を接続したのは今年2月だったといい、東

電は「今後は配線図を速やかに更新し、部署間の調整もする」と説明した。FHMによる模擬燃料の移動は、使用済み燃料の取り出しに向け、機器の動作確認のため行っていた。

▼中間貯蔵開始時期未定に
むつ市で使用済み核燃料の中間貯蔵施設を運営するリサイクル燃料貯蔵(RFS)が、今年後半としていた燃料搬入を始める目標時期を「未定」とする方針であることが14日、原子力規制委員会への取材で分かった。操業の前提となる規制委の審査の長期化で、これまでに目標時期の延期を重ねており、さらなる変更で地元の不信を招くのを防ぐ狙いがある。

うたの泉

友の子にもらわれてゆく吾子のシャツ

手触り確かめ畳み直しぬ

森尻 理恵

(1993年)

788

NIE

子どもはすぐ大きくなりま
す。去年着ていた服、履いて
いた靴はもう入りません。その
度に買い替えていたら、もった
ない。ママ友間でお下がりの

服のやりとりは、ありがたい習
慣です。掲出歌も、そんな日々
のひとコマ。あげるためのシャ
ツを畳む時間。ああ、この服も
もう着られないんだな、大きく

なっちゃったなど、自分の子ど
もの成長をしみじみと実感する
のです。きょうは七五三。子ど
もの健やかな成長に感謝し、未
来を祈ります。
(駒田晶子)

業や大手企
が参加。講

※定員になり
「お申込」

「会場」

「日時」

「ヨグ

「ヒマ

女性として史
であり、50
国連で2年連

ヨグ

愛の力：

すべての
ヒマラヤ

ヒマ